

20180228 教授会前後

# URACからの情報提供(平成30年3月)

公募情報: URACからの情報提供の閲覧のお願い

本学TOPページ→研究・産官学連携研究ポータルサイト内のニュースに、

外部からも確認できるように掲載されております。

(<a href="http://www.rd.tuat.ac.jp/NEWS/index.html">http://www.rd.tuat.ac.jp/NEWS/index.html</a>)

先端産学連携研究推進センター

University Research Administration Center (URAC)





## URACからの情報提供 (平成30年3月)



平成30年度公募:研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)

JST 産学連携分野(公募予告: JSTのHP情報参照)

### 【今年度の変更点】

- ・前年度までの地域産学バリュープログラムは平成30年度には、研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)機能検証フェーズとして新規課題の募集が行われます。機能検証フェーズは試験研究(300万)と実証研究(1000万)の2タイプで実施し、JSTマッチングプランナーが産学連携のサポートをします。
- ・前年度のステージⅡシーズ育成は産学共創シーズ育成と名称が変更されます。

#### 【公募開始時期】

A-STEP(研究成果最適展開支援プログラム)

・機能検証フェーズ:試験研究 第1回:平成30年3月

・機能検証フェーズ:試験研究 第2回と実証研究:平成30年7月

・産学共同フェーズ: 平成30年3月

・企業主導フェーズ:随時

#### 【URACからのお願い】

機能検証:企業と共同研究を計画・予定している案件に関して、企業の要望事項を問題

解決に向けた大学側の取り組みとして提案書の作成をご検討ください。

URACでは、随時、JSTマッチングプランナーの手配、ご相談等に対応します!

産学共同:提案先企業様とご検討の上、JSTの直接相談対応等URAがサポートをします!





# URACからの情報提供 (平成30年3月)



## JSTのHP情報: http://www.jst.go.jp/a-step/h30koubo type.html

フェーズ	機能検証 (旧: <u>地域産学バリュープログラム</u> )		産学共同 (旧:ステージⅡ)	企業主導 (旧 : ステージⅢ)	
支援タイプ	試験研究	実証研究 <b>新設!</b>	シーズ育成	NexTEP-B	NexTEP-A
	大学等シーズが 企業ニーズの解決に 資するかどうか確認 するための 試験研究を支援	企業との共同研究 フェーズに進む ために必要な 実証的な 研究を支援	大学等の研究成果に基づく 技術シーズの可能性検証及 び実用性検証を行い、中核 技術の構築を目指す産学共 同の研究開発を支援	研究開発型企業による 大学等の研究成果に基 づく技術シーズの実用 化開発を支援	に近美による大子寺     の研空成里に其づく
申請者	大学等の研究者		企業と大学等の研究者 (共同申請) プロジェクトリーダーは企業	企業	
募集分野	テーマ設定無し(ただし、医療分野は対象外)				
特許の要否	必要なし		応募時に、特許(出願中でも可)等の知的財産が必要		
研究開発費 (JST支出総額。 間接経費含む)	~300万円	~1,000万円	2,000万円 ~5億円	~3億円	1億円~15億円
研究開発 期間	原則1年		2~6年	最長5年	最長10年
経費の種類	グラント		マッチングファンド		開発成功時返済
公募開始	3月(予定)	7月(予定)	3月(予定)	3月(予定)	随時



# URACからの情報提供 (平成30年3月)



**地域産学バリュープログラム**は平成30年度より、研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) 機能検証フェーズとして新たに3月中旬以降、順次新規課題の募集を開始する予定です(採択予定件数は調整中)。機能検証フェーズは試験研究タイプ、実証研究タイプの2つから構成されており、引き続きマッチングプランナーが産学連携の芽出しをサポートいたします。

※事業実施には平成30年度政府予算案の国会での可決・成立が必要となります。

A-STEP 機能検証フェーズ					
	試験研究タイプ	実証研究タイプ			
	(旧・地域産学バリュープログラム)	(新設)			
支援の目的	大学等シーズが企業ニーズの解決に資する かどうか確認するための試験研究を支援	企業との共同研究フェーズに進むために 必要な実証的な研究を支援			
ハ <del>芒</del> 884 ハロナ サロ	【第1回】2018年3月中旬以降(予定)	2018年7月頃(予定)			
公募開始時期	【第2回】2018年7月頃(予定)				
研究開発費	上限300万円(グラント)	上限1,000万円(グラント)			
研究開発期間	原則 1年間	原則 1年間			
支援対象	原則 大学等	原則 大学等			
プログロ目を次月日かり プログロロを次月日かり	【第1回】2018年9月(予定)	2018年12月(予定)			
研究開発開始	【第2回】2018年12月(予定)				

詳細は公募開始後、ホームページに掲載予定の公募要領等をご覧ください。





## 外部研究資金等に関するURAC情報をHP掲載



今後もURACでは、公募情報等をHPで発信します。

本学TOPページ→研究・産官学連携 研究ポータルサイト内のニュース に外部からも確認できるように掲載。

# ご清聴ありがとうございました 内線 7273 urac@ml.tuat.ac.jp

先端産学連携研究推進センター

University Research Administration Center (URAC)



